

ウーマン スマイル カンパニー
senshukai

株式会社 千趣会 (東証1部 : 8165)

2016年度 決算説明会

2017年2月2日

↑innovate
for Smiles 2018

1. 2016年度連結業績について
2. セグメント別概況について
3. 2017年度連結業績予想について
4. 中長期経営計画「Innovate for Smiles 2018」進捗について
5. その他
6. ご参考：千趣会について

1. 2016年度連結業績について

innovate
for Smiles 2018

2016年度連結決算損益（対前年度比）

（単位：百万円）

	2015年度		2016年度		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	134,321		129,074		△5,247	
売上原価	73,442	54.7%	67,087	52.0%	△6,355	△2.7%
売上総利益	60,879	45.3%	61,986	48.0%	1,107	2.7%
販管費	64,316	47.9%	60,791	47.1%	△3,525	△0.8%
営業利益	△3,437	△2.6%	1,194	0.9%	4,631	3.5%
経常利益	△2,540	△1.9%	1,673	1.3%	4,213	3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△5,307	△4.0%	1,420	1.1%	6,727	5.1%

- ❖ 売上高：ブライダル事業・法人事業・その他において増収だったが、通信販売事業の減収による売上高減（△3.9%）
- ❖ 営業利益：売上高減少により利益減となるも原価率改善及び販売管理費の削減により黒字転換

2016年度連結貸借対照表 (対前年度比)

(単位：百万円)

	2015年度末	2016年度末	増減額
資産の部			
● 流動資産	51,947	52,618	670
● 固定資産	53,404	49,341	△4,063
資産合計	105,352	101,959	△3,392
負債の部			
● 流動負債	31,410	29,298	△2,111
● 固定負債	20,236	20,088	△147
負債合計	51,647	49,387	△2,259
純資産の部			
● 株主資本	57,159	58,399	1,239
● その他の包括利益累計額	△3,481	△5,890	△2,409
● 非支配株主持分	27	64	36
純資産合計	53,705	52,572	△1,133
負債・純資産合計	105,352	101,959	△3,392

- ◆ 固定資産は有形固定資産の減少 (△2,418) と投資有価証券の減少 (△1,225)により減少
- ◆ 流動負債は未払金の減少 (△1,970)により減少

2016年度連結キャッシュ・フロー計算書（対前年度比）

（単位：百万円）

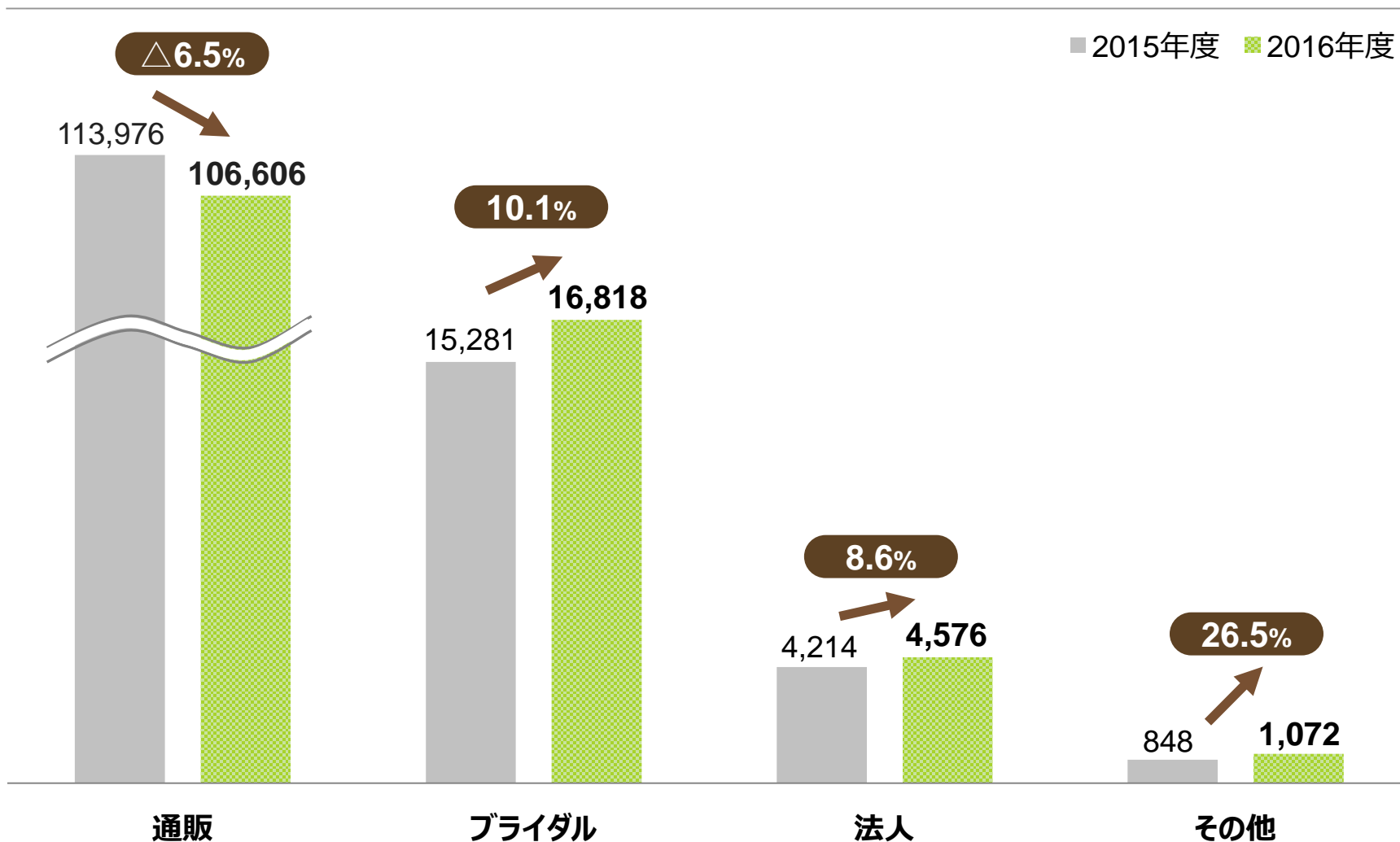
	2015年度	2016年度	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,400	3,825	424
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,053	94	8,147
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,060	△1,580	△12,641
現金及び現金同等物の期末残高	14,303	16,600	2,297

【2016年度の主な内容】

- ◆ 営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益（+1,957）、減価償却費（+3,231）、たな卸資産の増加額（△2,565）、
- ◆ 投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出（△1,583）と売却による収入（+1,021）及び投資有価証券の売却による収入（+916）
- ◆ 財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の返済による支出（△2,117）

2016年度連結セグメント別売上高（対前年度比）

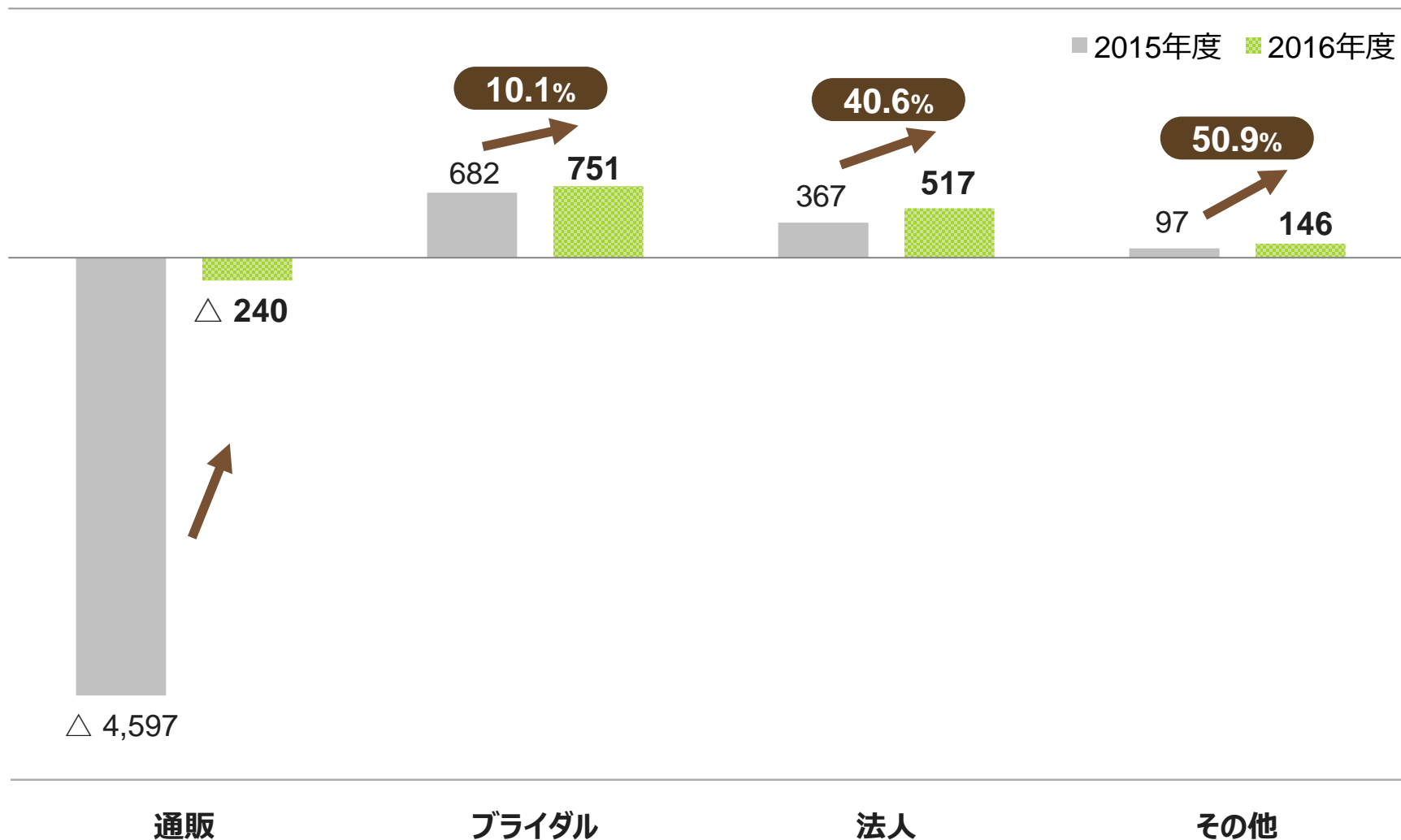
（単位：百万円）



※その他とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

2016年度連結セグメント別営業利益（対前年度比）

（単位：百万円）



※その他とは：保険・クレジットを主とするサービス事業及び保育事業

2. セグメント別概況について

**innovate**
for Smiles 2018

通販事業の概況（対前年度比）

	2015年度	2016年度	増減	要因
売上高（百万円）	113,976	106,606	△7,370	
営業利益（百万円）	△4,597	△240	4,357	
年間購入者数（万人）	363.1	337.9	△25.2	
新規購入者数（万人）	80.5	74.5	△6.0	
1件当たり受注単価（円）	10,336	10,575	239	■ 1点当たり単価の上昇による
1人当たり注文回数（回）	2.84	2.75	△0.09	■ 頻度の高い既存会員の減少による
カタログ部数（万部）	6,568	7,580	1,012	■ 総頁数は減

※年間購入者数以下の数値は通販事業の中の単体（頒布会事業を除いた）数値

売上高

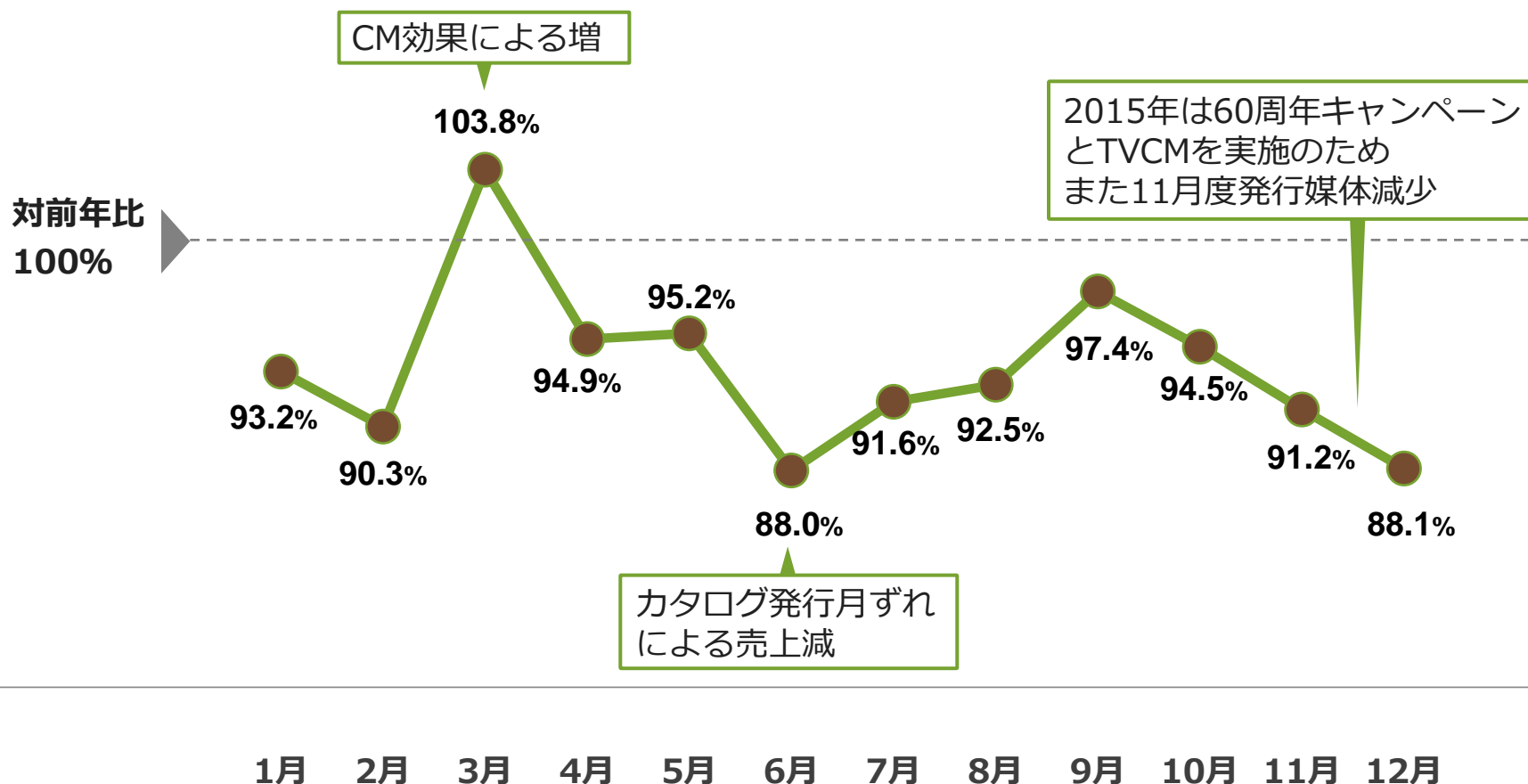
- ❖ 個人消費鈍化による売上不振（特に衣料品）
- ❖ 衣料品を中心とした相対的な商品力の低下による売上減
- ❖ カタログ配布者からのレスポンス減分をネットで補いきれず売上減
- ❖ スマホによる受注が伸長したが、PC受注減分を補いきれず売上減

営業利益

- ❖ 昨年在庫処分によるバーゲン、処分売上減少に伴う原価率低減
- ❖ 美濃加茂DC稼働に伴う物流コスト削減（運賃・倉庫関連費用）
- ❖ 全般的な販売費及び一般管理費の削減

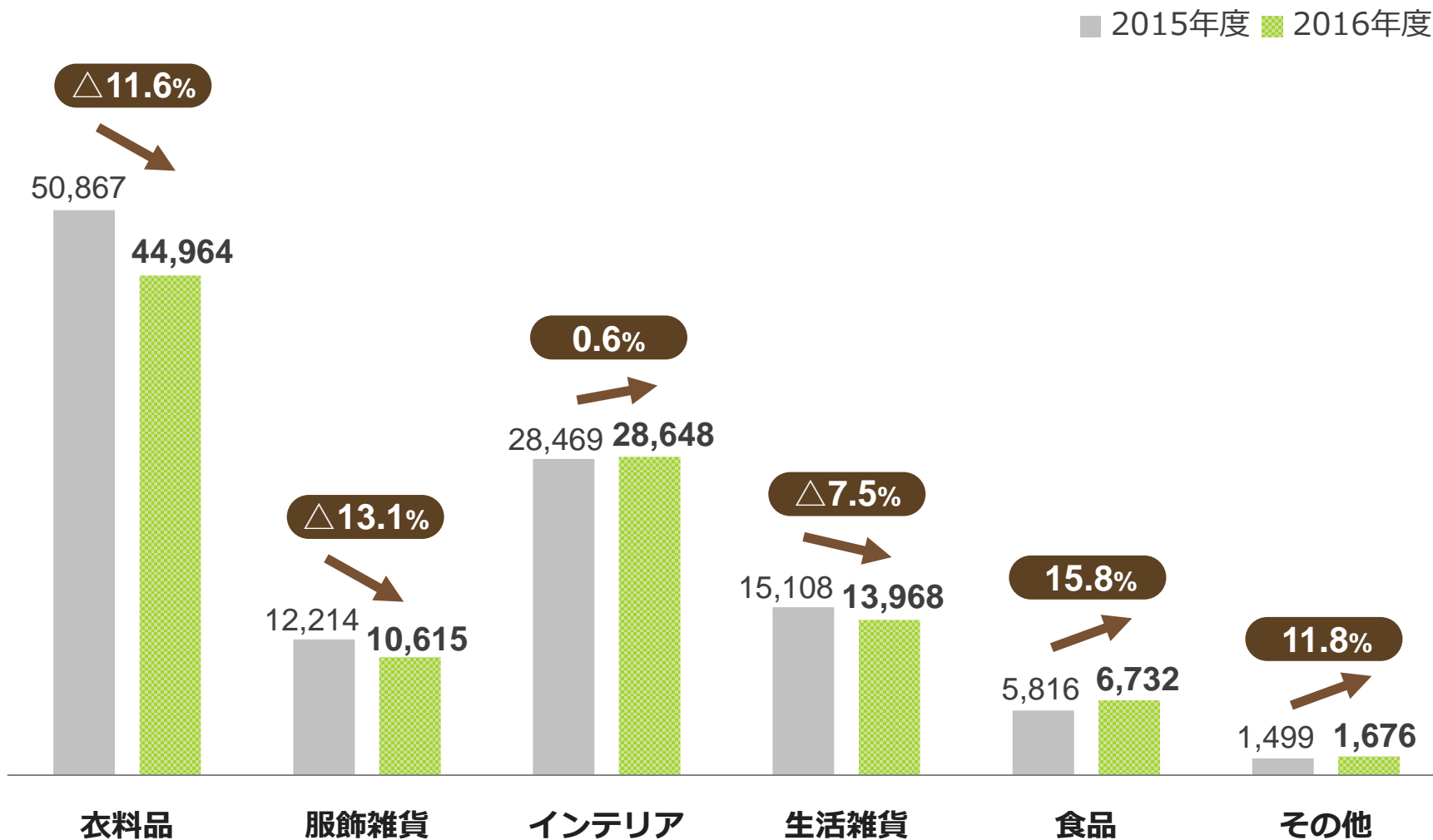
通販事業月次売上高

1~12月 累計93.5%



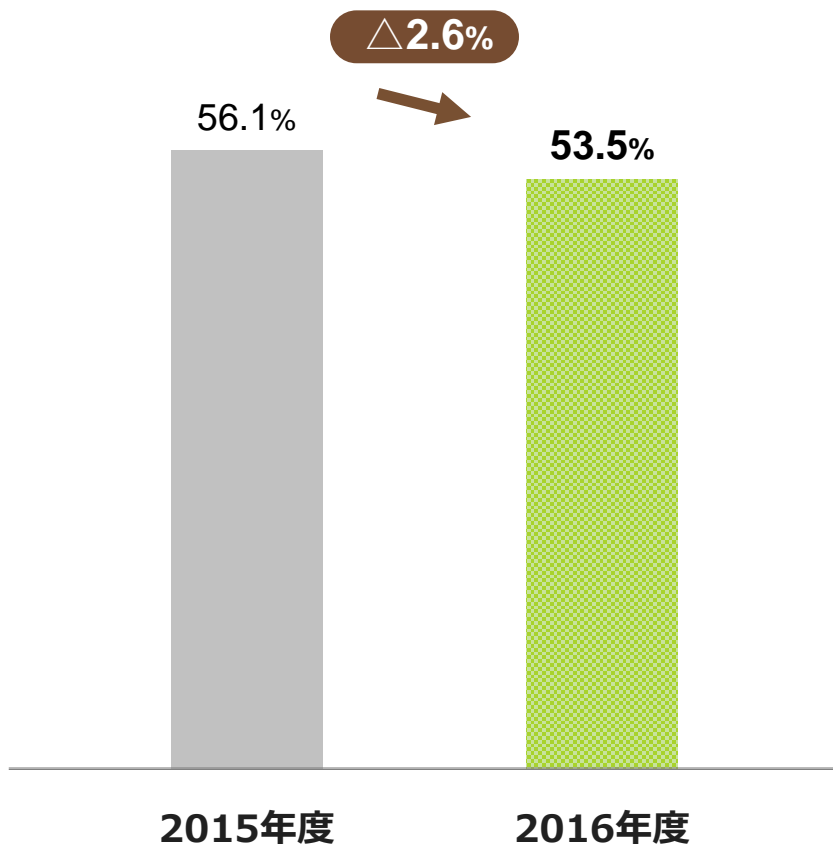
通販事業 ジャンル別売上高（対前年度比）

（単位：百万円）



※その他：イイハナでの花卉とカタログギフトの売上等

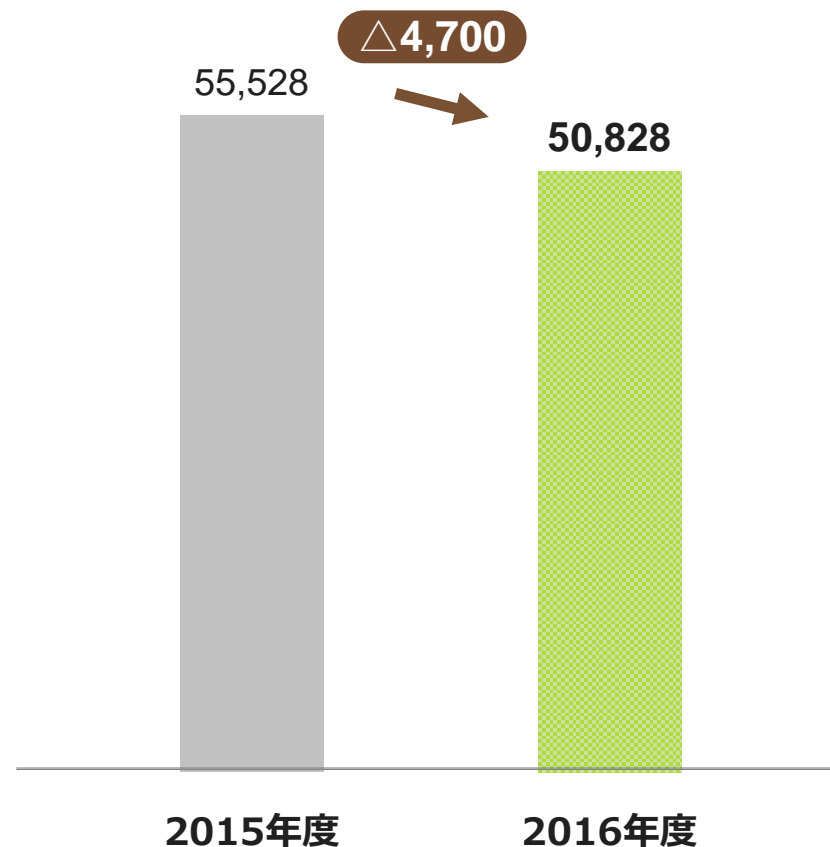
売上原価率



- ◆ バーゲン・処分売りシェア減
- ◆ 商品評価損・償却減

販管費

（単位：百万円）

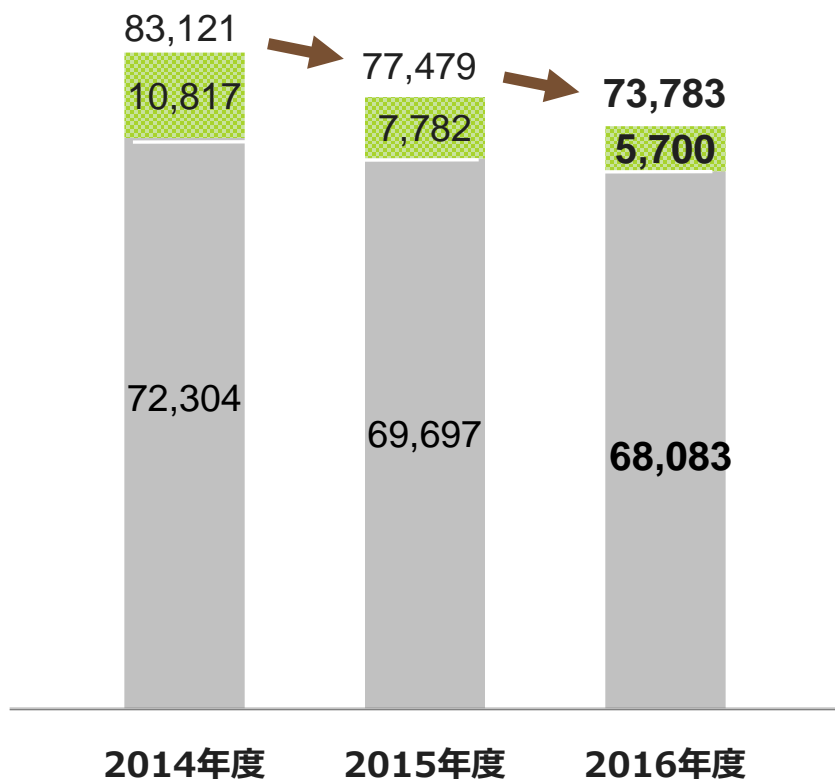


- ◆ 物流費用：美濃加茂DC稼働による物流コスト削減（運賃・倉庫賃借料等）
- ◆ 販管費：コスト見直しによる各費用削減

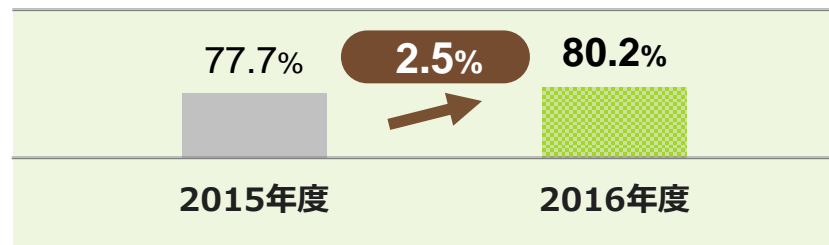
インターネット売上推移 (単位：百万円)

(モバイルを含む)

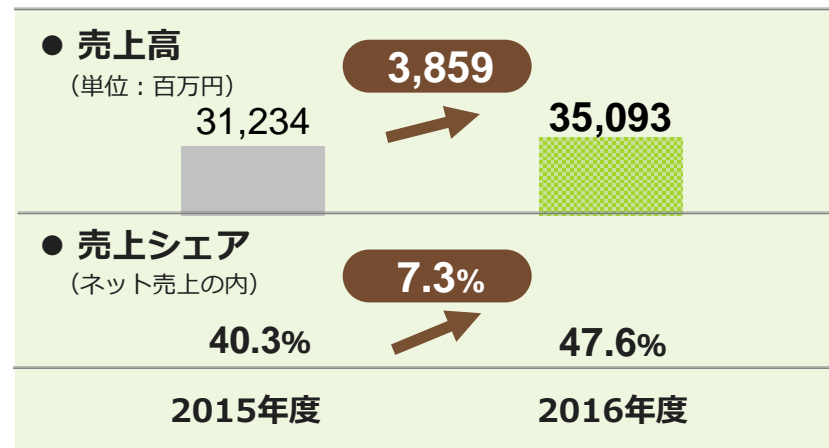
- カタログ経由：カタログ記載の申込品番のネット入力による売上
- 純ネット売上：上記以外のインターネットでの売上



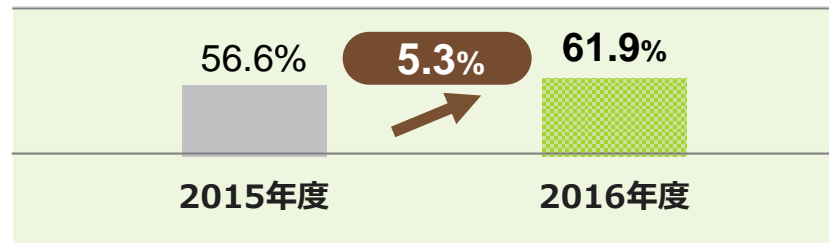
ネット受注件数比率



スマートフォン売上高・売上シェア



スマートフォン訪問シェア(セッション数)



ブライダル事業の概況（対前年度比）

	2015年度	2016年度	増減	要因
売上高（百万円）	15,281	16,818	1,537	
● 新店		1,301	1,301	■ 大阪店・千葉店オープン
● 既存店	15,281	15,517	236	
営業利益（百万円）	682	751	69	
ゲストハウス数（店舗）	22	23	1	■ 大阪店・千葉店 ※大分店譲渡による1店舗減
施行件数（組）	3,974	4,362	388	
平均組単価（万円）	369.6	364.8	△4.8	■ ゲスト数の減少による

法人事業の概況（対前年度比）

（単位：百万円）

	2015年度	2016年度	増減額	要因
売上高	4,214	4,576	362	
● 業務受託	2,978	3,354	376	■ 物流・コールセンター業務受託増及び物販受託(株主優待事務局等)増
● サンプルング	950	994	44	
● ノベルティ	246	195	△51	
● その他	40	33	△7	
営業利益	367	517	150	

3. 2017年度連結業績予想について


for Smiles 2018

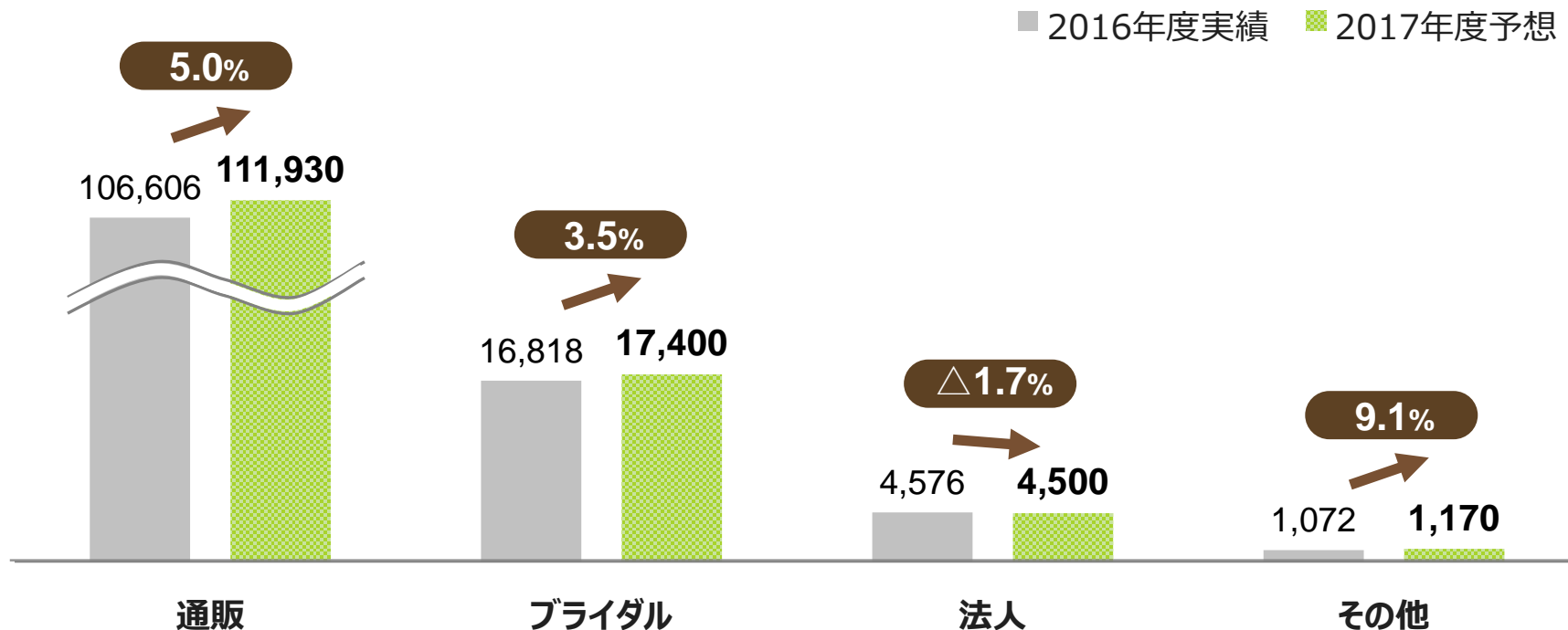
2017年度通期連結業績予想（対前年度比）

（単位：百万円）

	2016年度実績		2017年度予想		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	129,074		135,000		5,926	
売上原価	67,087	52.0%	73,444	54.4%	6,357	2.4%
売上総利益	61,986	48.0%	61,555	45.6%	△431	△2.4%
販管費	60,791	47.1%	60,205	44.6%	△586	△2.5%
営業利益	1,194	0.9%	1,350	1.0%	156	0.1%
経常利益	1,673	1.3%	1,650	1.2%	△23	△0.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,420	1.1%	1,000	0.7%	△420	△0.4%

2017年度セグメント別売上高予想（対前年度比）

（単位：百万円）

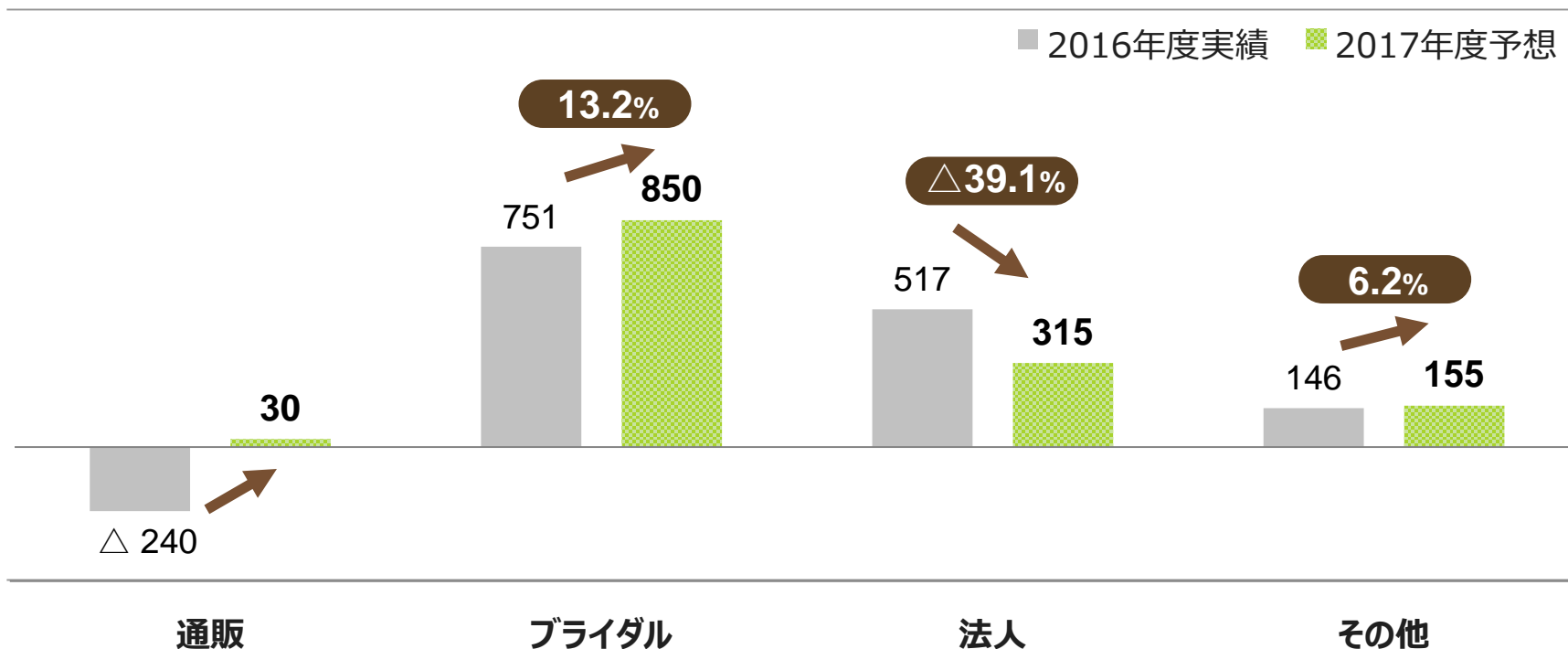


- ◆ ネット実需期での在庫コントロールによる機会損失の低減
- ◆ DMP（Data Management Platform）の活用によるお買い上げ率の向上
- ◆ ターゲットの明確化によるカタログレスポンス向上
- ◆ 子会社であるベルネージュダイレクトの機能性食品の売上増
- ◆ 子会社であるフィールライフ（旧JFRオンライン）連結による売上増

※DMPとはインターネット上に蓄積された様々な情報データを管理するためのプラットフォーム

2017年度セグメント別利益予想（対前年度比）

（単位：百万円）



【利益減少要因】

- ◆ NB比率増及び為替による原価率増（NB：ナショナル・ブランド：メーカー品）
- ◆ 継続販売減による評価損・償却増

【利益増加要因】

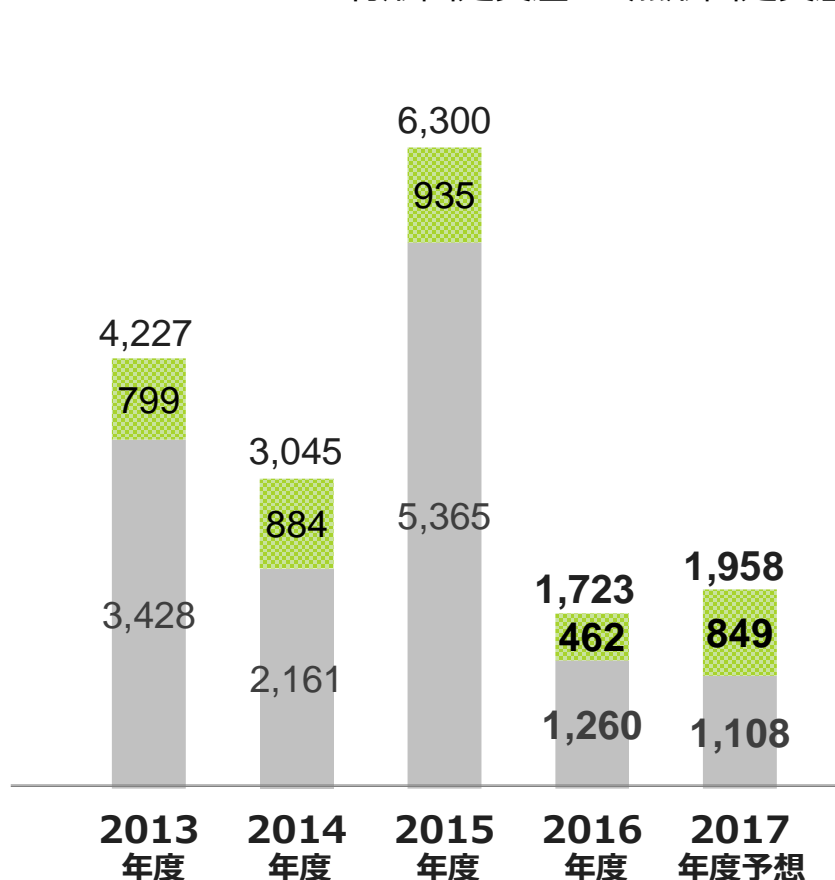
- ◆ 媒体数見直し・再編によるカタログ部数削減

設備投資額・減価償却費推移と計画

設備投資額

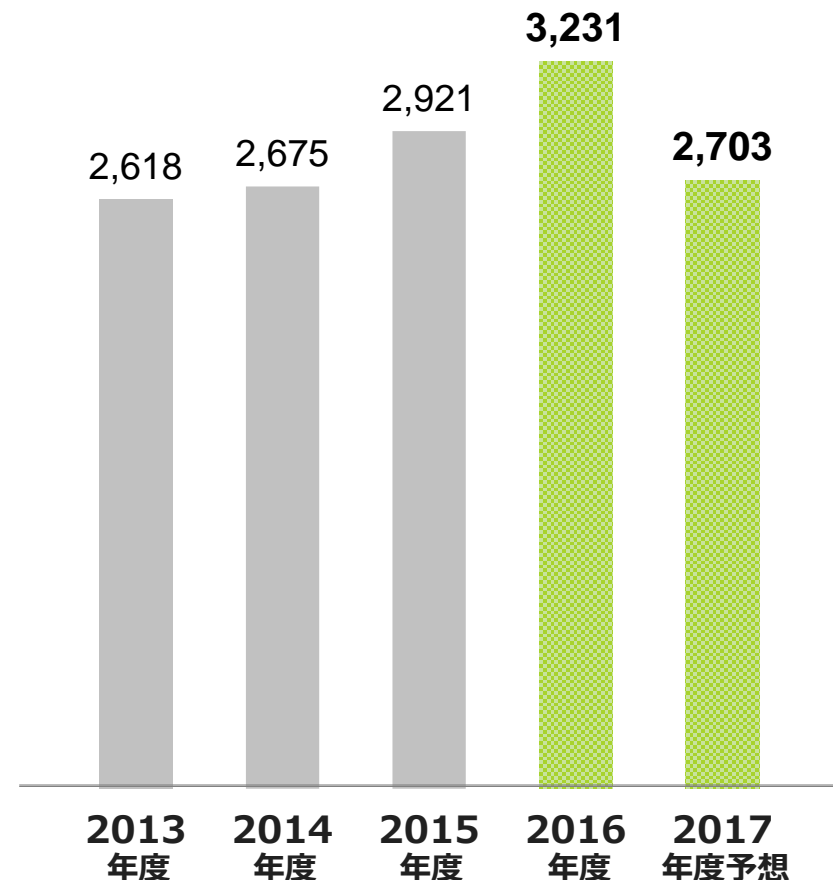
(単位：百万円)

■有形固定資産 ■無形固定資産



減価償却費

(単位：百万円)



- ◆ 有形固定資産：2016年度はディアーズ・ブレイン新店及びプラネットワーク店舗関連
2017年度はコールセンターネットワーク構築や甲子園商品センター改修工事等

4. 中長期経営計画
「Innovate for Smiles 2018」
進捗について
(2017年度)

The logo features the word "innovate" in a bold, lowercase sans-serif font, with a small green upward-pointing arrow above the letter "i". Below "innovate" is the phrase "for Smiles 2018" in a smaller, lowercase sans-serif font. The background of the slide is white with several overlapping, curved green bands of varying shades and a thin brown line.

innovate
for Smiles 2018

グループ全体目標（2014～2018年度）

中長期経営目標（千趣会グループ連結）

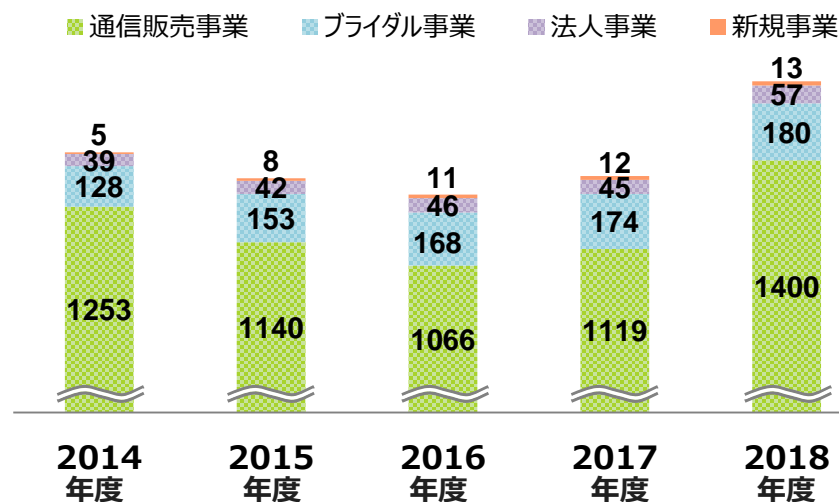
（単位：百万円）

	2016年度 実績	2018年度 目標
売上高	129,074	165,000
営業利益 (売上比)	1,194 (0.9%)	5,000 (3.0%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,420	4,000
自己資本 利益率 (ROE)	2.7%	7.0%

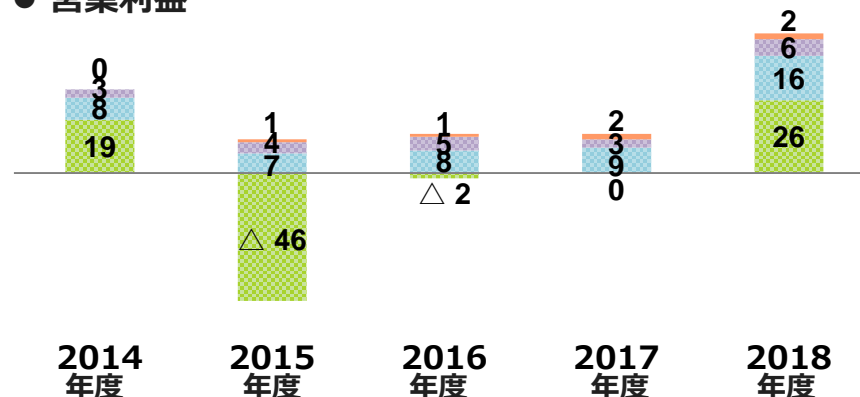
各事業の推移 ※2017年は予想、2018年は目標

（単位：億円）

● 売上高



● 営業利益



中長期的な成長・拡大を見据えた施策への取組み

◆ ブランド力強化

▼「Kcarat」「BENEBIS」大丸松坂屋百貨店出店



◆ EC販売力強化

▼スマホアプリリニューアル



▲ SNS販促強化

◆ 販路拡大

▼ECモールへの出店 (Amazon、LOHACO)



▲ 越境ECへの出店 (JD Worldwide)

◆ シニア層獲得

▼JFRオンライン社 事業承継



◆ フルフィルメント戦略

▼美濃加茂DC本格稼働



ネットでもお客様に支持される通販へ

探しているものがいつも品揃えされている！

- ❖ カテゴリ単位のマネジメントによる「魅力あるネット売場」
- ❖ 売場最適化のための「ナショナルブランド商品」「プロパー商品」の積極的採用
- ❖ 売場管理と在庫管理の一体運用による消化率アップと売り逃し防止

❖ 「ターゲット・機能に特化」した効率の良いカタログ活用

❖ 商品協力を高めるべく、注カジャンルに絞った「オリジナル商品」、「プライベートブランド」の強化

競争力の高いブランドによる
「積極的な販路拡大」へ

自分の好みをよく知っている！

- ❖ お客様の行動履歴や属性データをフル活用した「One to Oneマーケティング」の実施
- ❖ スマホを中心とした「お買い物しやすいECサイト」作り
- ❖ ストレスのないお買い物体験による「ネット通販としてのプレゼンス向上」

ネット通販市場における
「ECプラットフォーム」の確立へ

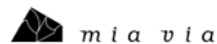
運用
改革

売上合計約600億円を誇るそれぞれの強みを活かし、
総力でブライダル市場を開拓

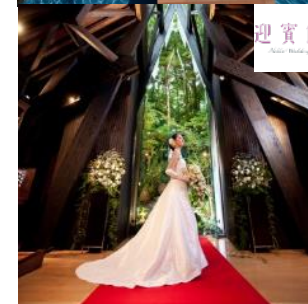
◆ 「ここで式を挙げたい！」と思われる地域一番店を目指し
各店ブランド力を強化



◆ 絶え間ない上質な空間造りとサービス向上に努め
満足度の高い式場を創造



◆ 資本業務提携を通じての、千趣会グループとの
アライアンス強化を推進



【法人事業】積極的な営業活動により、「通販支援」としてのプレゼンスを向上



▲ 展示会出展



▲ セミナー開催



【新規事業】ウーマンスマイルを生む新たな事業の拡大に着手

◆ 保育事業

- 2017年4月に7園目の保育園が誕生
- 待機児童の解消に努めるとともに、より健やかな子供の成長に貢献する子育て関連事業への拡大にも取り組む



4月
開園

◀ 東京都品川区
えがおの森保育園
かつしま

業務提携3年目を迎え、より積極的なシナジー創造へ

- ◆ 大丸松坂屋百貨店
出店ブランドの売上拡大



Kcarat
BENEBIS



- ◆ 双方ブランドの
積極的な相互販売

PLAZA
MINIPLA



Hotcott.



- ◆ 千趣会事業インフラを使った
JFR事業の効率化

大丸松坂屋
オンラインショッピング



千趣会 美濃加茂DC



物販だけでなく、それぞれのリソースを活かした更なる価値創造も検討

5. その他

innovate
for Smiles 2018



お客様からの寄付「えがおの森基金」が累計1億円を突破

「お客様と一緒に。みんなを笑顔に」をスローガンに2013年度より開始した社会貢献活動のための「えがおの森基金」はお客様の支持を得て累計1億円を突破。

（129,024,689円、2016年12月18日現在）東北支援、ピンクリボン活動、環境活動の3つのテーマでウーマンスマイルカンパニー千趣会として、各プロジェクトを展開しています。

東北支援 – 5年目の支援活動：「家族写真館」を宮城と岩手の2か所で開催

「東北のお母さんと子どもたちを笑顔に」する震災復興活動として、東北4県の新しい命に2万9千枚以上の「オリジナルおくるみ」をプレゼントしています。

また、6月には震災当初よりご縁のある宮城県石巻市、11月には岩手県大槌町にてプロカメラマン撮影の家族写真をプレゼントする出張写真館を実施しました。



ピンクリボン活動 – ピンクリボン運動協賛も9年目を迎え、約8割のお客様が認知

千趣会で販売するすべてのブラジャーを協賛商品にするほか、毎年乳がん検診無料クーポンのプレゼント、2015年からは乳がん経験者の支援活動を開始。結果、2016年度の顧客調査では「認知度79.9%」の評価をいただきました。（2016年クーポン配布：2,500枚）

環境活動 – グリーンパワー教室、13回目は親子で考える特別授業

未来を担う子供達に“グリーンパワー（再生可能エネルギー）”について考えてもらう機会を作り、社会全体でエネルギー問題や環境問題を変えていきたいという考えから、小学校での出前授業を実施しています。

また、9月にはシブヤ大学と連携して親子参加のイベント形式の授業を実施しました。



配当予想

当社の配当政策に関する方針は、経営基盤の強化を図ると共に、株主各位に対しましては配当性向を考慮し安定的な配当の維持及び業績に応じた適正な利益還元を基本としております。

この基本方針に基づき、2016年度の通期連結業績を勘案し、期末配当金を従来の予想通り4円として、中間配当金と合わせた年間配当金を8円といたします。

2017年度におきましては、業績予想を踏まえつつ安定配当の維持を前提として、1株当たり中間配当金は4円、期末配当金は4円とし、年間配当金は8円を予定しております。

決算発表日程

- **第1四半期決算発表** **4月28日（金）**
- **第2四半期決算発表** **7月27日（木）**
- **決算説明会（東京）** **7月28日（金）**
- **第3四半期決算発表** **10月27日（金）**

当決算発表会資料記載内容のうち、将来予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

6. ご参考：千趣会について

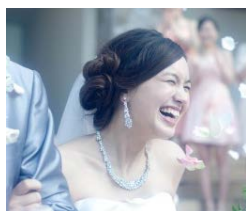
**innovate**
for Smiles 2018



ウーマン スマイル カンパニー

senshukai

女性にとって「唯一無二」の存在として。

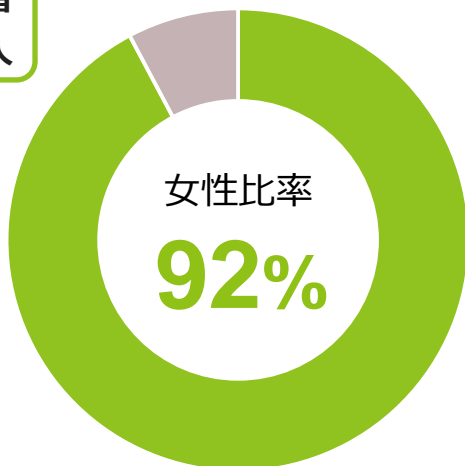


女性の「欲しい」気持ちに応えられる
オリジナル商品を中心に、
安心・便利なサービスやきめ細やかなサービスを通じて、
女性にとって「唯一無二」の存在を目指しています。

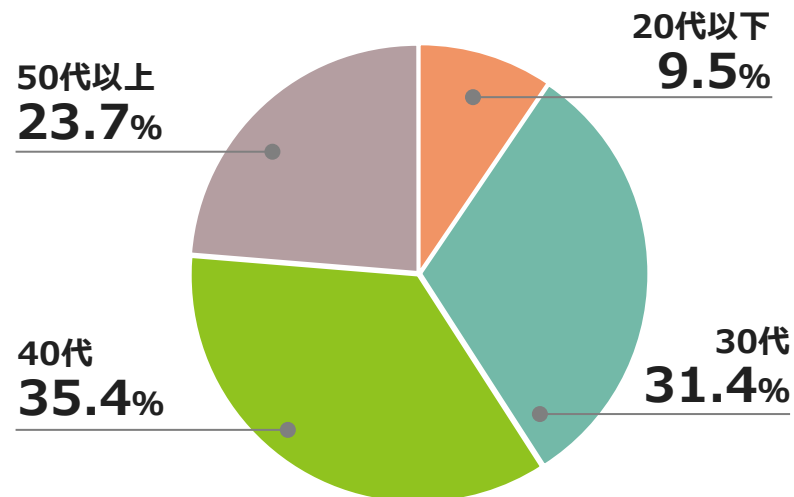


顧客の男女構成比

年間購入者
338万人



顧客の年齢構成



千趣会はウーマン スマイル カンパニーとして
さまざまな女性の生活シーンやライフステージの接点から
幅広い商品・サービスを提供しています

通販 事業

当社の基幹ビジネス
・ EC
・ カタログ
・ 頒布会

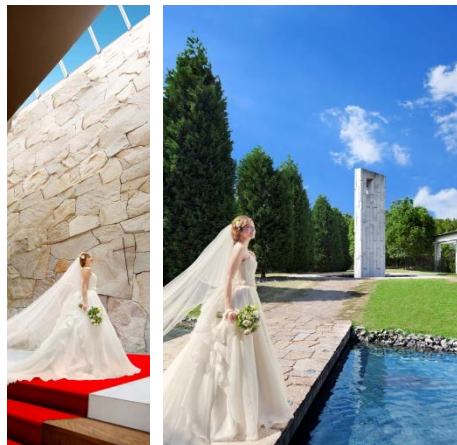
ブライダル 事業

ハウスウエディング
事業の運営
・ 全国に23店舗

法人 事業

多様なサービスで
顧客のビジネスを
サポート

BELLE MAISON



その他 (新規)

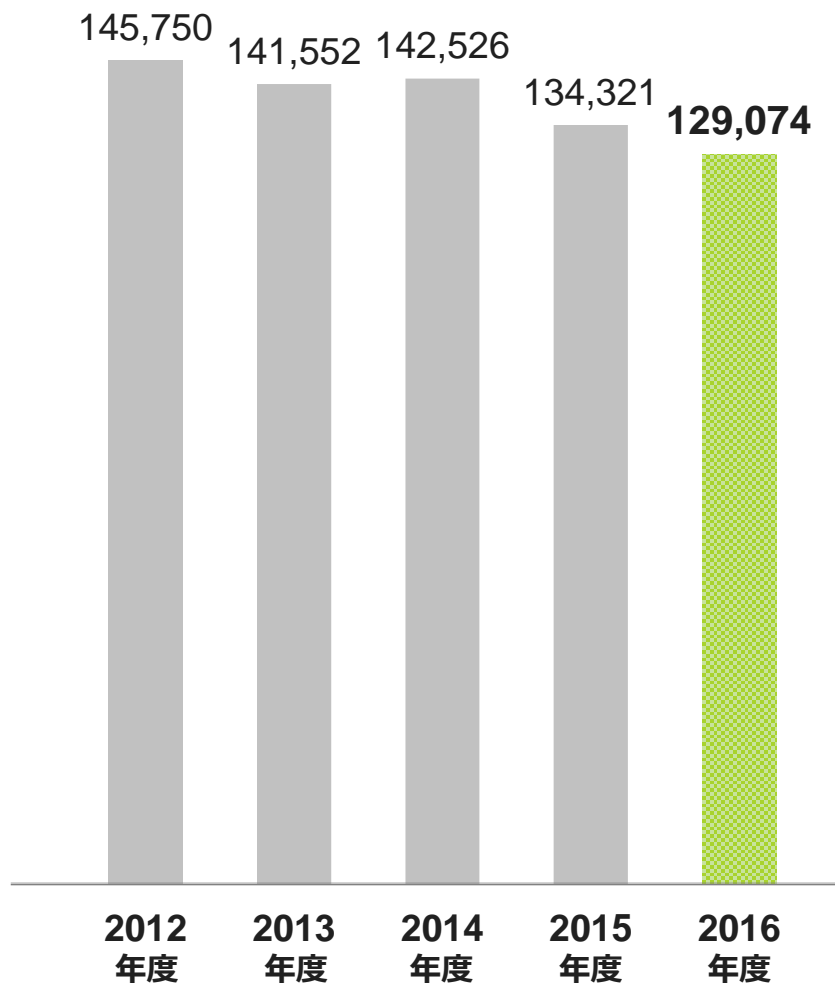
保育事業
保険・カードサービス



連結売上高と営業利益の推移（直近5年分）

売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)

